

滋賀県立農業大学校シラバス

講座名	スマート農業	担当	県農業技術職員	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
科目の種別	教養 <input checked="" type="checkbox"/> 共通 <input type="checkbox"/> 専攻	対象学生	<input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 就農	
学期	前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期	時間数（単位数）	16時間（1単位）	
授業形態（○記入）	<input checked="" type="checkbox"/> 講義	<input type="checkbox"/> 演習	<input type="checkbox"/> 実験	<input type="checkbox"/> 実習 <input checked="" type="checkbox"/> 見学

科目内容（教育研修計画より転記も可）

農業就業人口の減少や農作業従事者の高齢化に伴い、農業の超省力化や高品質な農産物の安定生産等が求められている。そこで、それらを可能にする農業分野での新たな技術として近年注目される、農業でのドローンの活用、クラウド型農業管理システム、環境制御ハウスや自動運転トラクターといったスマート農業についての理解を深める。

授業内容（4時間を1回分とした内容）

第1回（4時間）	スマート農業について（座学）
第2回（4時間）	ICT施設の環境制御について（演習）
第3回（4時間）	クラウド型農業管理システム（栽培ナビ）について（演習）
第4回（4時間）	農業機械による先端技術活用事例について（見学）

使用教科書（テキスト）書籍名、自作資料の内容を記入

図解でよくわかるスマート農業の基本（誠文堂新光社）
農機メーカー商品カタログ 等

到達目標

各専攻の分野での先端技術の見学や演習を通じ、省力化や高品質化に向けた取組への理解が深まる。

評価で重視する内容（テスト・レポート等の有無、その他（授業態度・出欠）

記述テスト 出欠状況 提出物の有無と内容 授業態度

評価基準

本講座は、講義を主とする科目であることから、評価は筆記試験やレポート等の成績のほか、出席日数、受講態度を考慮して総合的に評価する。100点法により、50点以上を合格とし、50点未満を不合格とする。なお、成績評価50点以上の科目についてその単位を認定する。成績評価が50点未満で不合格となった科目について、本人からの願い出により追試験を行う。追試験は原則1回とし、追試験による合格の評価は可とする。